

ウキウキわくわく将棋の世界



振り飛車・居飛車特集

いつつ

i-tsu-tsu news letter

だより

2019
VOL.

9

P.2

ふる ふらない…

P.3

振り飛車 居飛車
について

P.4-5

あなたはどっち？
「振り飛車 居飛車」

P.6

将棋初心者のための
学習法（第7回）

P.7

はじめての将棋手引帖3巻が
新しくなりました！

発行日 ■ 2019年10月1日 ■ 消費税は発行日に準じます



振るべきか 振らざるべきか

いつつだより設置場所募集中！

いつつだよりは、たくさんの子どもたちに「将棋の楽しさを伝えたい」という想いで創刊されました。ひとりでも多くの子どもたちに将棋の魅力を伝えるため、フリーペーパーとして設置していただける場所を募集しております。ご協力いただける際には、必要部数をお電話かメールにてご連絡ください。

50部以上で無料送付いたします。（TEL ■ 078-599-5081 メール ■ hello@i-tsu-tsu.co.jp）

発行日：2019年10月1日

消費税は発行日に準じます

いっつだより設置場所募集中! (50部以上で無料送付いたします)



振り飛車 居飛車 について

定跡や戦法というと急に難しく感じる子どもたちもいます。また指導する側としても、何から教えたらいのか、と迷われることと思います。そこで、実際に私が将棋教室で子どもたちに教えている内容をかいつまんで紹介させていただきます。

1 振り飛車 対居飛車の歴史

現存する最も古い棋譜は、1607年に駿府城（現在の静岡市）で指された初代名人の大橋宗桂と本因坊算砂の対局です。戦型は、先手が居飛車（途中から右四間飛車）、後手は四間飛車。そう對抗型だったのです。

後手が振り飛車にするのは素直な発想です。お互いに飛車先を突いて攻めてゆくと、先手の攻めの方が早そうな印象があります。そこで後手は早く△3四歩から△4四歩と角道を止めて飛車を振り、先手の飛車と角が狙う2、3筋（先手の飛車角が集中するのは2二ですね）から遠い8二に玉を囲うのです。飛車を振ることで、飛車のいた場所に玉を囲うのが一番安全という考え方は、当時としては高等戦術だったでしょう。

この頃はまだ美濃囲いはなかったそうですが、振り飛車対居飛車の図式は古くからあり、時の名人たちが指していたことがわかります。定跡は、先人達の知恵と試行錯誤をもとに、現代のプロ棋士が日々研究を重ね、時代と共に発展していることがわかります。

2 覚えやすい「四間飛車」+「美濃囲い」

定跡や戦法というと急に難しく感じますよね。実際にさまざまな入門書を読んでみても、ここから符号がでてきたり、振り飛車・居飛車・囲いの名前など将棋用語のオンパレードです。だからこそ、将棋教室では、定跡・戦法についてはいつも以上に「楽しく」伝えることを常に心がけています。

さて、いっつ教室では、戦法の中でも最初に「振り飛車」について教えます。なぜかというと、「四間飛車」+「美濃囲い」の形は、ある程度自分の思う通りに組める分、覚えやすいからです。複雑な手順を正確に覚えるのは初心者の子どもたちには大変ですね。ただし、相手の飛車の先の歩がのびてきて、△8五歩まできたら、▲7七角とあがると手順はセットで覚えてもらいます。ちなみに、子どもたちに馴染みのある「ハッピーセット」と伝ええると、よく覚えてくれます。

次に囲いについてですが、まずは美濃囲いを学習してから「穴熊」を教えるようにしています。

振り飛車には、ある程度自分の思い通りに指せるというメリットがある反面、駒組みをした後自分から攻めることができないので、攻めの基本の「棒銀」と組み合わせることが難しいというデメリットがあります。メリットデメリットを加味しながら、子どもたちにあった指導ができるといいですね。

発行日：2019年10月1日

消費税は発行日に準じます



株式会社いっつ代表取締役
女流棋士

中倉 彰子

女流棋士。6歳の頃に父に将棋を教わり始める。女流アマ名人戦連覇後、堀口弘治七段門下へ入門。18歳で女流棋士としてデビュー。2年後、妹の中倉宏美も女流棋士になり初の姉妹女流棋士となる。NHK杯将棋トーナメントなど、テレビ番組の司会や聞き手、イベントなどでも活躍。私生活では3児の母親でもあり、東京新聞中日新聞にて「子育て日記」リレーエッセイを2019年まで執筆。2015年10月株式会社いっつを設立。子ども将棋教室のプロデュース・親子向け将棋イベントの開催、各地で講演活動など幅広く活動する。将棋入門ドリル「はじめての将棋手引帖5巻シリーズ」を制作。将棋の絵本「しょうぎのくにであそぼう（講談社）」や「はじめての将棋ナビ（講談社）」「脳がぐんぐん成長する将棋パズル（総合法令出版）」を出版。



3 理想的な駒組みをしやすい居飛車

「四間飛車」+「美濃囲い」または「穴熊」を覚えたら、次は居飛車です。居飛車の形で最初に教えるのは、「居飛車」+「舟囲い」です。舟囲いは、「お舟に玉が乗っているイメージだね。」と言いながら、舟のイラストを描くと子どもは喜びます。定跡は「おぼえなきや」と子どももブレッシャーに感じますので、できる限り楽しいイメージに持っていきましょう。

ちなみに、居飛車のメリットは囲いをしてから理想的な駒組み、すなわち銀を5段目に持っていくという形に自然に持っていくことができる点です。子どもたちにとっても、中盤の入り口の戦いのイメージが持ちやすいです。ただメリットがあればデメリットもあります。相手の指し方により、自分の指し方も変えないといけないため、どうしても覚えることが多くなってしまいます。

4 さて、どちらを選ぶ？

教室や講師によっては、戦法を一つしか教えないという方法もあるのかもしれませんが、私は、最初に紹介だけはしたいと考えています。なぜなら、自分が「やってみたい!」という強い想いは定跡を覚えるハードルを超えていくからです。

ただ、自分で決めることができない子どもには、指導者が子どもの適正にあった戦法を選んであげたほうがいいと感じます。例えば、定跡を覚えることがあきらかに苦手なお子さんには、「振り飛車」+「美濃囲い」だけにしぼって教えるし、元気で「どンドン攻めたい!」というタイプには、居飛車で棒銀の形を薦めたりしています。

5 とんぼ



いっつの指導対局には「とんぼ」という手合があります。平手を指す時に役に立ててほしいとの想いで導入しているのですが、上手に飛車と角がでてくるので、居飛車・振り飛車の序盤の形を学ぶ上でも効果的です。

居飛車を選んだお子さんには、こちらは振り飛車の形を、振り飛車を選ぶお子さんには、こちらは居飛車の形をして、対抗型にすることができます。指導者としては、駒落ちですが、平手の序盤を教えることができるので、効率的です。





振り飛車の特徴

自分の好きに指せる

初心者におすすめ

覚える囲いは1つ(または2つ)

角の利きを生かして攻める

居飛車の特徴

マニュアルが確立している

勉強好きにおすすめ

いろんな囲いがある

角が守りに効いている

将棋界のきのこ・たけのこ論争といえ
ば、「振り飛車か居飛車か」ですよね。
そこで、今回の特集では、いつつ将棋
教室、元奨励会員の講師二人が「振り
飛車か居飛車か」という問いについて
意見を出し合います。

好きに指せる振り飛車、マニュアルをもつ居飛車

今回は「振り飛車か居飛車か」でお話いただきますが、お二人はどちら派ですか？

私は居飛車です。最初に覚えたのが居飛車戦法だったので、それからずっと指しています。

私は最初は居飛車でしたが、初段になるくらいに別の戦法も学んでみたいと振り飛車に転向しました。そして今は再び居飛車に戻っています。

振り飛車・居飛車それぞれの特徴を教えてください。

居飛車は敵陣を素早く攻めることができるので、とにかく速攻したいなら居飛車がいいと思います。あと、どちらかという攻撃志向な気がします。私自身は攻守バランス派ですが。

居飛車が相手の指し手に応じて戦い方を決めないといけないのに対し、振り飛車は自分のやりたいように指せます。

裏を返せば、居飛車はこの場合はこう指せばいいというマニュアルが確立しているということなのですが、作戦を選択する余地があるという意味で、居飛車党の私にとっては、振り飛車が羨ましかったです。

そうですね。確かに居飛車はマニュアルが確立しているといっいいですね。ただ、そのマニュアルの数が多いので、覚えるのが大変だと思います。そういった意味で初心者には振り飛車がおすすめですかね。相手がどのように指してこようと、職人さんみたいにひたすら同じように指すので。ただ、私もそうだったのですが、勉強が好きというお子さんであれば居飛車もいいと思います。色んな囲いが楽しめますし。あとは、居飛車は、角の利きを守りに活かすのに対し、振り飛車は攻めに活かす感じです。角のおかげで居飛車の囲いは比較的固く、振り飛車では角が敵陣を睨んでくれています。

とにかく1つの戦法をやり込む

振り飛車・居飛車どちらにしようか迷っているというお子さんもいると思います。向き・不向きはどのようにして見分けるといいですか？

やっぱり実戦をこなすのが1番だと思います。使っているうちに自分の性格や棋風と戦法が不一致だったり、バランスが悪かったりすると分かるようになってくると思います。個人的には、居飛車・振り飛車のどちらが向いているのかは有段者くらいにならないと分からないので、それまでは、とにかくなんでもいいから好きな戦法を1つ決めてやり込むことが重要だと思います。

私もその意見に賛成です。定跡をほとんど知らない初級のうちは、無理に広く浅くやるよりも、何度も同じ形を指して理解を深めた方が、仮に後から違う戦法をするにしても、基礎ができて分覚えやすいと思います。

また、友達の将棋を見て判断するのも一つの手だと思います。例えば、自分が居飛車で、振り飛車が相手の場合、分が悪かったとします。しかし、振り飛車で指す友達のAくんは、対振り飛車の勝率がいい。じゃあ今度は僕もAくんみたいに指してみようかなといった感じです。

初心者へのおすすめは棒銀・中飛車

初心者でも実戦で使いやすい戦い方を教えてください。

そうですね。居飛車の攻めについては、とにかく棒銀を覚えてほしいと思います。なぜなら、棒銀には「銀を前に出す」「敵陣を攻める」「数の攻め」など、将棋を指す上で大切なエッセンスが詰まっているからです。

振り飛車の攻めの場合、初心者のお子さんにおすすめなのが中飛車です。なぜかという、初心者の場合、完璧に受けきることができないので、受けの形よりも積極的に攻めていった方が勝ちやすいと思うからです。中飛車は振り飛車の中でも攻撃的な形で、先程荒木先生が言っていた棒銀も使いやすいと思います。さらに、急所になりやすいど真ん中を攻めやすいというのもいいと思います。あと、中飛車は「同じように指せばいい」という振り飛車の良さをまさに体現した形になります。相手がどのように来ても迷わず指せるので、楽しいと思います。

居飛車の守備的な面でいうと、中住まい、カニ囲い、舟囲いは居飛車戦法を使う際の囲いとしておすすめです。理由としては、完成までの手数が少ないことや、相手の指し方の影響を受けにくいという利点があるからです。その点でいうと、矢倉は覚えてほしい囲いではありますが、相手も「矢倉をします」という同意がないとできないので、あまりおすすめはしません。

居飛車の囲いがたくさんあるのに対して、振り飛車の囲いは美濃囲い1択といっても過言ではありません。たまに穴熊を使うこともあります。

居飛車有利は真実か

将棋界では、「居飛車が有利」ということが半ば定説化されつつあるというのをうかがっています。

居飛車が有利とされる一因にコンピューターの評価が挙げられるのですが、全体的に居飛車の方がスコアが高いことから居飛車が有利であると言われています。

昔のAIは人間の棋譜から学習していたので、人間の強いプレーヤーに居飛車の人が多かったのかもしれませんが。そう考えると、もし振り飛車のプレーヤーが多かったとすれば、今とは逆の現象が起きていた可能性も考えられます。

実はコンピューター将棋にも面白いところがあって、例えば盤面を反転させると、同じ戦いをしているにも関わらず評価が変わったりするんですよね。では、なぜこのようなことが起きるのかという、少なからずコンピューター将棋には人の操作が加わっているからなんです。とあるコンピューター将棋の開発者の方に言わせると「コンピューターの個性」ということみたいなのですが。そうすると、意外と居飛車有利でもないかもしれません。厳密にいうと、飛車を振らないことにより居飛車の方が1手分即効性があるということだと思いますが。

結局のところ、居飛車と振り飛車に優劣はないと思っています。自分自身居飛車を使いますが、振り飛車戦法の概念やテクニックを居飛車戦法で応用して使うこともあります。

コンピューターの評価はあくまで最善手を指し続けたときの話です。たとえプロであっても最善手を指し続けるような神業はできないので、子どもたちはどちらが有利とかそういうことに縛られる必要はなく、好きな戦法を使えばいいと思います。

最短手数7手

ヒント

1筋の歩を移動できるようにしましょう。

角飛

歩金

歩

角金

歩歩

飛

答えは次のページです

将棋パズル

ルール

駒の動き方に従って駒を動かしながら、左の図を右の図と同じようにしてください。3×3のマスカからはみ出はいけません。将棋パズルは、将棋の駒と盤(3×3)を使った簡単なゲームです。まだ駒の動きを覚えていないお子さんでも、楽しく駒の動きに親しむことができます。

321

角飛

歩金

歩

321

角金

歩歩

飛

答えは次のページです

広告募集

将棋専門フリーペーパー「いつつだより」では広告を募集しております。ご興味のある方はお問い合わせください。

次号

2019年

締切

11月8日(金)

掲載サイズ: 約7cm×約7cm(名刺大)/1コマ

申込方法: 以下までご連絡ください

納品形態: aiデータを納品いただくか、弊社既存フォーマット

TEL

078-599-5081 (元町オフィス 担当:川添)

MAIL

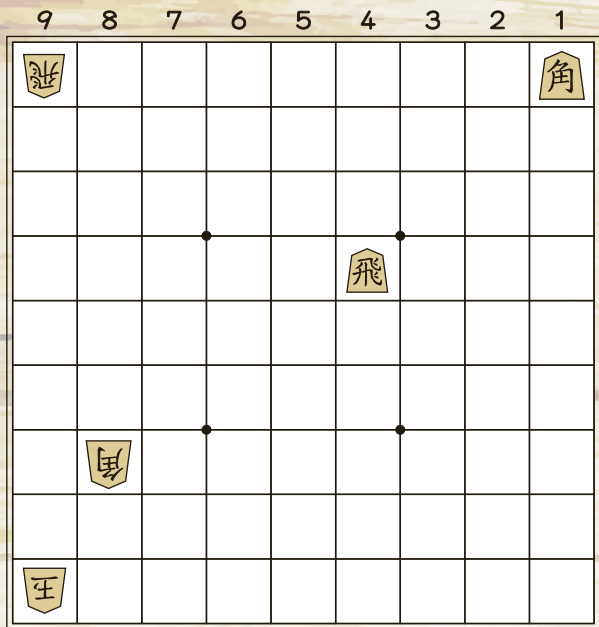
sales@i-tsu-tsu.co.jp

クイズに答えてプレゼントを当てよう！

詰将棋 Quiz

手数と最終手を答えましょう。

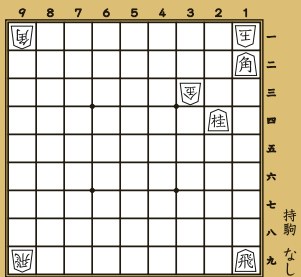
11月20日
まで



ヒント
飛をダイナミックに
動かしましょう。

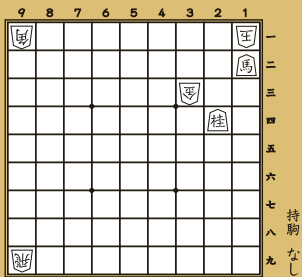
前回の解答

【問題図】



Q.手数と最終手を答えましょう。

【詰め上がり図】



【正解】

5 手
最終手 ▲ 1 二馬

【手順】

- ▲ 8 九角成
- 2 二玉
- ▲ 1 一飛成
- 同玉
- ▲ 1 二馬

【解説】

問題図では、1 二の角を移動させないと王手を掛けることができません。とはいえ、▲ 2 三角成では □ 1 九飛成のときに良い王手がありません。したがって、ここでは □ 1 九飛成を防ぎながら角を移動する必要があります。そうすると、初手は ▲ 8 九角成が賢い一手です。後手は □ 2 二玉で広い方向へ逃げようと思いますが、▲ 1 一飛成が遁走を許さない攻めで、捕まえることができます。

制作者からのコメント

たくさんのご応募ありがとうございます！
今回のいつつよりは「飛車」が主役なので、それが活躍する問題を作ってみました。爽やかな内容になっておりますので、奮ってご応募くださいませ。

荒木 隆



神戸の将棋屋さん

いつつ

将棋グッズが
すぐに見える！

株式会社いつつが運営するオンラインセレクトショップ。将棋初心者にも使い勝手の良い将棋グッズを取り揃えています。将棋道具だけでなく、暮らしをちょっと楽しくしてくれる雑貨もご用意しています。「将棋が好き!」「もっと上手になりたい!」という気持ちに寄り添い、「和」「ホンモノ」「親しみやすさ」にこだわった温もりたっぷりの商品を皆様にお届けします。

ご購入はこちらから▶▶▶



<https://i-tsu-tsu.shop-pro.jp/>

おわりに

さて今回のテーマは「振り飛車・居飛車」でした。皆さんは、今回読んでみて、どちらの戦法を指したくなりましたか？私は将棋を覚えた頃は居飛車でした。その後女流棋士になり、途中で振り飛車も指すようになりました。そしてまた居飛車…、という感じてした。隣の芝は青い、ということわざではないですが、相手の戦法の方が良さそうに見える時もあるかもしれません。そういう時は、試してにやってみると良いと思います。慣れていない戦法を指すのも、慎重になりいつもよりゆっくりと考えることができるので新鮮でおすすめです。

株式会社いつつ代表取締役 女流棋士 中倉彰子

